

福祉にいがた

Fukushi Niigata

CONTENTS

巻頭特集

人手不足「介護ロボット」開発へ 新潟市に「相談窓口」ニーズ探る (2・3面)

- 「福祉・介護・健康」ユニゾン皮切りに開幕
- 障害関連など新着56冊—ユニゾン図書室
- ふくしの逸品—令和4年版画カレンダー

11月号
2021
第831号



絵 たろきち「花の街」(えかき・新潟市西区)



社会福祉
人
法

新潟県社会福祉協議会 <https://www.fukushiniigata.or.jp/>

バックナンバー
こちらから

介護ロボット開発・活用へ

厚労省事業化 人材不足で切り札に



卷頭特集

一方、情報技術の分野は目覚ましい発展を見せていました。情報技術（IT）はインターネットを介して人と人をつなぐICTに移行しつつあり、AI（人工知能）の登場により、機械による優れた状況判断も可能になってきて

プラットフォーム構築

現場の声

開発技術者

我が国の平均寿命は男女とも世界トップレベルです。その半面、介護現場の働き手不足は、少子化と人口減少の影響で深刻になりつつあります。

厚労省の資料などによると、増えつつある要介護者と減りつつある介護人材の間を埋めるため、期待が掛かるのが機械と情報の技術

高齢者の長寿化が年々、進む一方で、介護の人材不足が指摘され、この状況は今後、ますます深刻になると予想されます。こうした状況を解決する切り札の一つとして期待されるのが「介護ロボット」の開発・活用です。

開発に必要となる「プラットフォーム」の構築を令和2年度、厚生労働省がスタート。現場のニーズを吸い上げる「相談窓口」を新潟県など全国14カ所に設置しました。「未来の介護」がすぐ、そこまで来ています。

開発に必要な「プラットフォーム」の構築を令和2年度、厚生労働省がスタート。現場のニーズを吸い上げる「相談窓口」を新潟県など全国14カ所に設置しました。「未来の介護」がすぐ、そこまで来ています。

一方、情報技術の分野は目覚ましい発展を見せていました。情報技術（IT）はインターネットを介して人と人をつなぐICTに移行しつつあり、AI（人工知能）の登場により、機械による優れた状況判断も可能になってきて

を駆使した介護ロボットの開発・普及です。

ところで、ロボットと聞くと、「もうロボット（機械）があつたら良いのに」という介護現場の声やニーズと「何を作れば良いか」という技術者を結び付けるのが「プラットフォーム」構築事業です。

一方「リビングラボ」は現場から寄せられた声を基に介護ロボットを開発し実証実験する場です。全国8カ所に設置、未来を開くための取り組みを始めていました。（→3ページに続く）

車いす」なども介護ロボットの仲間といえるでしょう。ものづくりの国、日本の開発技術は世界トップクラスだとしても、技術者のすべが介護現場を熟知しているとは限りません。介護ロボットを開発しようと、「どんなロボット（機械）を開発すればいいのか」と考え込む技術者がいるのも不思議ではありません。

そこで「こういうロボット（機械）があつたら良いのに」という介護現場の声やニーズと「何を作れば良いか」という技術者を結び付けるのが「プラットフォーム」構築事業です。

一方「リビングラボ」は現場から寄せられた声を基に介護ロボットを開発し実証実験する場です。全国8カ所に設置、未来を開くための取り組みを始めていました。（→3ページに続く）

車いす」なども介護ロボットの仲間といえるでしょう。ものづくりの国、日本の開発技術は世界トップクラスだとしても、技術者のすべが介護現場を熟知しているとは限りません。介護ロボットを開発しようと、「どんなロボット（機械）を開発すればいいのか」と考え込む技術者がいるのも不思議ではありません。

ロボットも支え手

未来の介護

(↙2ページから続く)
厚生労働省による「介護ロボット開発・実証・普及」のための「プラットフォーム構築事業」では、全国14カ所の1つとして県内に「相談窓口」が

10月から設置されました。場所は新潟市中央区上所2の新潟ユニゾンプラザ1階にある福祉機器展示室内です。

— 新潟ユニゾンプラザ1階

県内にも相談窓口 実機展示し説明も

10月17日には、地域共生を探るイベント「知る・学ぶ『福祉・介護・健康』」(主催・新潟県社協、新潟市社協、新潟日報社)がユニゾンプラザで開かれ、相談窓口周辺も来場者が次々と訪れました。来場者は展示された介護ロボットを興味深そうに眺め、説明を受けたり、体験や試乗をしたりしていました。

今後、どんな介護ロボットが生まれ出されるのでしょうか?



↑ベッドから車いすなどへの乗り移りをサポートするロボット「ハグ」



↑未来感あふれる電動車いす「ウィル」。右アームの先のコントローラーを傾けると前後左右に動く。高さ5センチの段差も乗り越え、芝生の上でもOK



↑要介護者を抱き上げる際などに、力をアシストする「マッスルスーツ」。この機種は電動ではなく、圧縮空気の力だという



→歩行を手助けする介護ロボ「リトルターマー」。電動アシストにより、上り坂では引張り、下り坂ではスピードを抑える

係員が説明する一方、体験もできます。ここで係員は、介護に携わる人たちに接し、開発につながるニーズや情報などを見つけ出します。

相談窓口の電話は025
(378) 5221。

「相談窓口」に興味津々 感心しきり

ロボットも支える「未来の介護」に関心と注目が集まりそうです。

厚生労働省による「介護ロボット開発・実証・普及」のための「プラットフォーム構築事業」では、全国14カ所の1つとして県内に「相談窓口」が



赤い羽根 情報



車体やヘッドマークに「赤い羽根」のロゴを飾ったJR貨物の機関車

また、機関車の先頭のヘッドマークにも赤い羽根のロゴを飾り付けました。

ラッピング機関車は「赤い羽根共同募金運動」に合わせて10月29日まで新潟貨物ターミナル駅—東京・隅田川駅間（約330キロメートル）で運行されました。

出発式には日本貨物鉄道株式会社（JR貨物）関東支社新潟支店の上河浩支店

機関車を赤い羽根共同募金の文字やロゴで彩った「赤い羽根共同募金ラッピング機関車」の出発式が9月26日、新潟市東区の新潟貨物ターミナル駅で行われました。JR貨物の車両に「赤い羽根」の文字が飾られる

白抜き文字で「赤い羽根共同募金」とロゴ、キャラチコピー「あなたと私は赤い羽根でつながっています。」が記されています。



小田・県共募金会長（中央）らへ「空の便」でメッセージ届く

第75回「赤い羽根共同募金運動」の開始日の10月1日、新潟市中央区の新潟日報メディアシップで開始セレモニーが開かれました。

セレモニーでは「赤い羽根空の第一便」伝達式が行われ、空の便で届いた厚生労働大臣メッセージが県知事と新潟市長へ、中央共同募金会長メッセージが県共同募金会長と新潟市共同募金委員会長へ、それぞれANA（全日空）のグランドスタッフから手渡されました。

県共募の小田敏三会長は「新型コロナウイルスの影響が深刻化している時だからこそ、助け合う心が大事となる。一層の使命感を持って助け合いを広げていきたい」とあいさつしました。新型ウイルス感染防止の観点から、今年もセレモニー当日の街頭募金は実施されませんでした。が、出席者は積極的に募金箱に駆け寄り、協力していました。

JR貨物機関車 「赤い羽根」飾る

新潟—東京走り募金PR



のは初めてです。

機関車の車体側面の中央部を

ラッピングしたのは横3メートル、縦0.7メートルのシールです。赤い地に

取り組みが赤い羽根共同募金運動を通じて社会福祉の向上など、三会長のほか、関係者が参列しました。

地域の役に立てれば幸い」とあいさつ。続いて小田会長は「機関車の運行が共同募金運動にさらなる周知につながり、助け合いの精神を広めるきっかけになつてほしい」と、新しい試みに期待をにじませました。

今年も「赤い羽根募金」

新潟始式



赤い羽根



現況報告

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年もゴルフコンペ表彰式は見送りとなりましたが、県共同募金会への募金贈呈は例年通り、行わされました。

第9回「赤い羽根共同募金チャリティーゴルフコンペ」が10月9日、新潟市秋葉区の新津カントリークラブ（新津CC）で開かれました。さわやかな秋晴れの下、172人の参加者が熱戦を繰り広げました。



小田敏三県共同募金会長（左）へ寄付金を贈る参加者代表

新津CC

赤い羽根慈善ゴルフ ショットに全力 寄付もナイス！

この日、参加者全員から寄せられた寄付金は計17万2千円。参加者を代表して松岡輝彦・新潟医療福祉大教授が小田敏三・県共募金会長に手渡しました。さらに、会場のゴルフ場を運営する新潟観光開発株式会社の高橋道映社長からも5万円が贈られました。

小田会長は「頂いた寄付は皆様のお気持ちを生かせるよう、困っている人たちのために使いたい」と謝辞を述べました。

県民間社会福祉職員退職積立基金 加入の施設・人数とも増加傾向

「新潟県民間社会福祉職員退職積立基金」制度の令和2年度末現在の現況を報告します。この制度は、県社会福祉協議会の会員の施設・団体に勤務する職員が退職する際、一時金または年金を支給し、生活の安定に寄与するため、県社協が運営しています。

令和2年度末時点での加入者数は2万3,008人、加入施設・団体数は648件で、ともに増加傾向にあります。

1 加入施設・加入者の状況

	平成30年度末	令和元年度末	令和2年度末
加入施設・団体数	635	634	648
加入者数	22,689	22,706	23,008

※届け出の遅れ等により、数値が変動することがあります。

3 加入期間・男女別加入者状況

期間	男性	女性	合計	構成比
1年未満	115	306	421	1.8%
1年以上5年未満	1,667	4,960	6,627	28.8%
5年以上10年未満	1,598	4,167	5,765	25.1%
10年以上15年未満	1,195	2,867	4,062	17.7%
15年以上20年未満	769	1,839	2,608	11.3%
20年以上25年未満	587	1,234	1,821	7.9%
25年以上	516	1,188	1,704	7.4%
合計	6,447	16,561	23,008	100.0%

男女別でみると男性が28%、女性が72%。年齢別では男女合計で40代が29%と最も多くなっています。加入期間別では10年未満の加入者が全体の55.7%を占め、中でも1年以上5年未満が最多の28.8%となっています。

令和2年度の給付は、退職一時金として1,650人に計5億6,049万522円を、退職年金としては計4,616万3,473円支給しました。

2 年齢・男女別加入者状況

年齢	男性	女性	合計	構成比
20歳未満	15	34	49	0.2%
20歳以上30歳未満	1,068	2,601	3,669	16.0%
30歳以上40歳未満	1,838	3,777	5,615	24.4%
40歳以上50歳未満	1,960	4,705	6,665	29.0%
50歳以上60歳未満	1,068	4,071	5,139	22.3%
60歳以上	498	1,373	1,871	8.1%
合計	6,447	16,561	23,008	100.0%

4 給付の状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
退職者給付総額	614,703,850	578,064,318	606,653,995
一時金給付総額	586,317,657	541,117,654	560,490,522
一時金給付者数	1,817	1,712	1,650
一時金平均額	322,684	316,073	339,691
年金給付総額	28,386,193	36,946,664	46,163,473
年金延給付者数	691	863	1,010
年金給付平均月額	15,188	14,271	15,235

新着56冊仲間入り

「ミニックますます充実



案した『長生きみそ汁』。毎日、1杯は飲むみそ汁のみを一工夫して、みそ汁を飲み続けてみました。

難しくはない作り方だけれどだんだん面倒に…。皆さんなら、きっと大丈夫。

新潟ユニゾンプラザ2階の図書情報室（通称・ユニゾンの図書館）に今秋、56冊が入りました。障害や介護、認知症のほか、健康、老い、終活など、幅広い分野の本を集めました。

著書やテレビ出演で知られる小林弘幸順天堂大学医学部教授。さる10月に新潟ユニゾンプラザで講演した氏に敬意を表し、著書5冊を一気に入れました。代表作の1つ「医者が考案した長生きみそ汁」



悲しみと切なさがいつまでも胸に残る一冊です。

山本周五郎賞受賞作「閉鎖病棟」（帯木蓬生著）は精神病院で暮らす人たちを、精神科医で小説家の著者が淡々と描きます。少女の望まぬ妊娠や、殺人も起こり、

主人公はやる気があつてもミスが多い、若い女性研修医で、診療所で発達障害の子どもたちの診察に当たり、同じく発達障害の自分



を見つめます。コミカルに描かれていますが、医学監修もあって「発達障害の入門書」とも呼ばれます。

80歳の小説家を主人公にしたコミック「傘寿まり子」（おざわゆき著）は最終の第16巻が入り、全巻そろいました。第1巻で家出した主人公が織りなしてきた冒險物語の完結編は「人生これからだ」とも思わせるエピローグです。

皆さまのご利用をお待ちしています。医療コミックの新機軸とも評される「リエゾン」

エゾンーこどものこころ診療所」（竹村優作原著・ヨンチャン著）全6巻のうち1～5巻が入りました。

◆ユニゾンの図書館 令和3年度「新着図書」ご案内◆

小説8050 【林 真理子】	マンガ認知症 【ニコ・ニコルソン／佐藤 真一】
老いる意味~うつ、勇気、夢【森村 誠一】	認知症そのままでいい 【上田 諭】
老いの福袋~あっぱれ!こぼぬ先の知恵88 【樋口 恵子】	介護職必携 症状から理解する薬のはたらきかたとつかいかた 【藤澤 節子】
在宅ひとり死のススメ 【上野 千鶴子】	全員悪人 【村井 理子】
閉鎖病棟 【帯木 蓬生(ははさぎ・ほうせい)】	東京ディストピア日記 【桜庭 一樹】
こども六法 【山崎 聰一郎】	言いかえ図鑑~よけいな一言を好かれるセリフに換える~ 【大野 茗子】
リエゾン1~5 こどものこころ診療所 【竹村 優作／ヨンチャン】	新型コロナとワクチン 知らないと不都合な真実 【峰 宗太郎、山中 浩之】
母さん、わたしはあなたがきらいです 【みねこ】	1%の努力 【ひろゆき】
死ぬまで懣んで食べる ~誤嚥性肺炎を防ぐ12の鉄則~ 【五島 朋幸】	整える習慣 【小林 弘幸】
福祉現場のための感染症対策入門 【松本 哲哉】	結局、自立神経がすべて解決してくれる 【小林 弘幸】
父と娘の認知症日記 ~認知症専門医の父・長谷川和夫が教えてくれたこと~ 【長谷川 和夫／南二まい】	魔法のトイレス操 ~自律神経と便秘外来の名医が教える~ 【小林 弘幸】
利用者の“動き出し”を引き出すコミュニケーション「動き出しは本人から」を実践する102の言葉 【大堀 具視】	医者が考案した「長生きみそ汁」 【小林 弘幸】
死はこわくない 【立花 隆】	医者が考案した「ラクやせみそ汁」 【小林 弘幸】
認知症の人を理解したいと思ったとき読む本 正しい知識とやさしい寄り添い方 【内門 大丈】	レナードの朝 【オリバー・サックス】
マンガでわかる認知症の人が見ている世界 【川畠 智／遠藤 英俊／浅田 アーサー】	妻を帽子とまちがえた男 【オリバー・サックス】
ばーちゃんがゴリラになっちゃった。 【青山 ゆずこ】	新型コロナの科学バーンデミック、そして強制の未来へ 【黒木 登志夫】
ヤングケアラー~介護を担う子ども・若者の現実 【濱谷 智子】	目の見えない人は世界をどう見ているか 【伊藤 亜紗】
腰と背中が一生まがらない・ちぢまない!寝たまま1分ストレッチ 【芦原 紀昭】	大事なものから捨てなさい~メイコ流笑って死ぬための33のヒント 【中村 メイコ】
新・ちいさなひと9 【夾竹桃 ジン／水野 光博】	今度生まれたら 【内館 牧子】
健康で文化的な最低限度の生活 10 【柏木 ハルコ】	社協・行政協働型コミュニティソーシャルワーク個別支援を通じた住民主体の地域づくり 【田中 英樹ほか】
どうしても頑張れない人たち ケーキの切れない非行少年たち2 【宮口 幸治】	訴歌 ~あなたはきっと橋を渡ってくれる~ 【阿部 正子】
境界知能とグレーゾーンのこどもたち 【宮口 幸治】	あたらしいほうりつの本 【又村 あおい】
困っている子を見逃すな マンガでわかる境界知能とグレーゾーンの子どもたち2 【宮口 幸治】	非正規介護職員ヨボヨボ日記 【真山 剛】
認知症とともにあたりまえに生きていく支援する、されるという立場を超えた9人の実践 【矢吹 知之ほか】	傘寿まり子 【おざわ ゆき】



① 加入メリット

- 職員のリフレッシュやストレス解消
- 職員の就労意欲の向上
- 職員のチームワークの構築
など

② 掛金

職員1人当たり毎年度1万円
※非常勤職員向けに5千円コースも
ご用意しています。

③ ソウェルクラブの 10大 サービス

生活習慣病予防 健診費用助成金

4,000円助成

慶事のお祝い品 (結婚、出産、入学)

1万円または5千円の
商品券を贈呈

弔慰金

- ・会員死亡 **60万円**
(就業中の死亡は180万円)
- ・配偶者死亡 **10万円**

健康生活用品給付

毎年全会員に給付

永年勤続記念品

勤続5~30年(5年刻み)及び
35年以上の退職時に贈呈

資格取得

5千円相当の記念品

各種講習会

受講料・教材費無料

ソウェルクラブ“クラブオフ”

ホテル、レジャー施設、飲食店など
20万件以上の優待サービスが利用可能

クラブ・サークル活動

1人あたり
1,000円助成

会員交流事業 (都道府県ごとの各種イベント)

割安な参加費

資料請求は
こちら

<法人・事業所のご担当者の皆さまへ>
ご希望の方には、ソウェルクラブのサービス内容をコンパクトに
まとめたパンフレットを送付いたしますので、お気軽に下記宛てにご連絡ください。



社会福祉法人 福利厚生センター

<https://www.sowel.or.jp>

TEL **0120-292-711**

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1 NBF小川町ビル10階

詳しくは **ソウェルクラブ** で検索

または、お電話でお問い合わせください。





全国200万人加入!! 日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償 ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料 (1名あたり)

保険金の種類	プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術保険金	65,000円	
	外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円	
賠償責任の補償	地震・噴火・津波による死傷	×	○
	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

商品パンフレットは
コチラ



(ふくしの保険)
(ホームページ)

団体割引 20%適用済／過去の損害率による割増引適用

<基本プランに加入される方へ>

基本プランでは、地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。

◆災害ボランティア活動の参加は、「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

※被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。二次被害への備えとしても、あらかじめ「天災・地震補償プラン」に加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

送迎サービス補償 (傷害保険)

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

ヘルパー・ケアマネジャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

●このご案内は概要を説明したものです。お申込み、パンフレット・詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の 9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

受付時間: 平日の 9:30~17:30 (12/29~1/3 を除きます。)

●この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJ20-12303 2020.12.28 作成)

「福祉・介護・健康」の今 間近に



にぎわった福祉作業所の出店ブース

「ユニゾン」皮切り 3市イベント開幕

地域共生社会を目指し、県内3市で開かれるイベント「知る・学ぶ『福祉・介護・健康』」が10月17日、新潟市中央区の新潟ユニゾンプラザ会場を皮切りに開

幕しました。著名な講師を招いた講演会のほか、福祉の店・パレット周年祭として福祉作業所の生産品、福祉の就職相談などでにぎわいました。

小林順大教授らが講演

認知症サポ
養成へ講座

作業所物販にぎわう

多目的ホールでは「医者が考案した『長生きみそ汁』などの著書やテレビ番組出演で知られる小林弘幸順天

トレスが消えてゆく、自律

神経を整える最強の健康法

」と題して講演。教授は「自律

神経を整えるため、短文の日記を始めてほしい。1日の良かつたこと、2行目はだ

めだつたこと、3行目には2日前の夕食を書きます。思い出すことが大切」などと呼び掛けました。

シニア世代の体操のお兄

さん、ごぼう先生こと築瀬寛さんは「座って楽しい介護予防運動」と題し、手軽にできる体操を、ユーモアも交えて紹介しました。

「『福祉の店・パレット周年祭』には、20近くの福祉作業所が出店。アクセサリーや布製品、雑貨などを販売しました。中でも自家製パンを並べる出店が増え、一角に陣取つて客を呼び寄せていました。

『『介護の日』県民のつどい』の一環として「認知症サポーター養成講座」なども行われました。



「自律神経を整える健康法」を伝授した小林弘幸・順大教授㊨。㊁は「座って楽しく介護予防運動」の「ごぼう先生」こと築瀬(やなせ)寛さん



来場者のハートをつかんだトークショー。遠藤麻理さんは絶妙なジョークで笑わせ、越乃りょうさんは伸びやかな歌声でシャンソンを披露した

今後の日程

知る・学ぶ「福祉・介護・健康」は11月1日に新潟市の新潟日報メディアアシップでも開かれます。上越市では11月3日に、長岡市では11月13～21日に開催されます。

障がい者らが作る

ふくじの

逸品

「福祉型障害児入所施設」
併設「障害者支援施設」

まごころ学園

(運営)新潟県中越福祉事務組合
〒954-0036 見附市田井町4476
☎0258(62)1811

作業所を訪ねて

虫たち」のタイトルで毎年、
版画カレンダー制作を続けて
います。

四半世紀余りの間、作業
する利用者が当初の7人から
5人に減りました。和紙
の高騰で、昨年から「2カ
月暦」に変更

しました。
描く草花は
マンネリを感じさせないよ

版画の2カ月暦に多色で
刷られた花や昆虫ー。素朴
な絵の趣が柔らかい和紙の
風合いと相まって、温かみ
を感じさせます。

手作りの温かみ魅力

カレンダ

ー(縦53
横約40
センチ)

は長岡と見附、三条、加茂、
田上の5市町でつくる行政
機関、新潟県中越福祉事務
組合が運営する「まごころ
学園」(見附市)の逸品です。

「知的に障がいのある利
用者が版画カレンダーに取
り組んで27年目です」と園
長の金安良則さん。

きっかけは町の基幹産業
を束ねる見附織物工業協同
組合から「産業カレンダー」

版画カレンダー



2022年版「まごころ学園版画カレンダー」

11月には240部が完成。
地元商店街や地域の人たち
に配るほか、まごころ学園、
新潟市と長岡市の「福祉の
店パレット」で販売してい
ます。温かみが好評で、北
海道や東京からも注文があ
るそうです。

1部税込み600円。

おしゃれで工夫された建物
です。キッズデザイン賞最
優秀賞(内閣総理大臣賞)
など数々の賞を受賞したと
いうのもうなずけます。

「職員が悩むのは絵の具
の色の配合です。例えば花
の黄色ならどんな色合いに
するか、混ぜる色を何度も
変えて試します。利用者は
塗るのが年々、上達し、は
み出さなくなりました」

温もりが魅力のカレンダ
ーは利用者と職員の連携プ
レーで生まれていました。



版画カレンダーを色塗りする利用者ら(左)
員の作った指示書を見ながら、利用
者が色付けして

いきます。

いきます。

利用者と職員 連携して制作

平成30年9月に建て替えられた「まごころ学園」は木造平屋建て、中庭を囲む回遊式の造りです。長岡の高騰で、昨年から「2カ月暦」に変更

ました。シフト勤務の生活支援員3人が交代で見守ります。「新年カレンダー発売は11月に開始します。前年12月から作り始め、夏・秋がピークです」と支援員の1人、高橋あづさん。

利用者のうちの1人は「絵が得意」。職員が選んだ草花や虫の線画を描きます。けがをする恐れのあるゴム版は職員が担当。暦部分の上に草花を配置して2カ月暦に仕立てた後、一枚一枚、刷り上げ。職員の作った指示書を見ながら、利用者が色付けして

ました。シフト勤務の生活支援員3人が交代で見守ります。「新年カレンダー発売は11月に開始します。前年12月から作り始め、夏・秋がピークです」と支援員の1人、高橋あづさん。

認知症理解と支援へ

9月「世界月間」でユニゾンプラザ 橙色にライトアップ

9月の「世界アルツハイマー月間」に合わせ、9月21～27日の7日間、新潟ユニゾンプラザ（新潟市中央区）が認知症啓発活動のシ

ンボルカラーのオレンジ色にライトアップされました

II写真II。

は、より目立つ点灯となる今年

2回目の実施となる今年
よう新しい機材

を投入。館内の
柱や天井に投じ
た光が反射して、
信濃川沿いのガ

ラス面を美しい
オレンジ色に染め上げ
ました。認知症

に今、向き合っ
ている人、これ
から向き合うか
もしれない人々、
ど、全ての人へ

のエールを込め
た光は、秋の夜
を優しく彩つて
いました。

また、館内で
は認知症をテー

マにした企画展示も実施さ
れました。

ライトアップは、認知症
への理解促進や館内にある
「認知症コールセンター」
の周知を目的に、県の委託
を受け、県社会福祉協議会
が実施。新潟市東区の新潟
照明技研株式会社が機材提
供や設営に協力しました。

認知症に関する悩みをお聞かせください

新潟県認知症コールセンター

【相談電話】 025-281-2783

【相談時間】 月～金曜日9:00～17:00
(年末年始・祝日を除く)

福祉の店 パレット情報

編集後記

子どもの頃、未来の絵
を描こうとした時、よく
ロボットを登場させた。

厚生労働省が開発と活用
に乗り出した介護ロボッ

トも未来を感じさせる。
同時に深刻化が指摘され
る介護人材の不足解消に

期待が掛かる。現代は、かつてのよう
に若い世代が老いた世代
の世話をする大家族制が
ほぼ崩壊し、地域での支

え合いも希薄になった。
しかし、変わらず人は老

いていく。世話をする人手
が足りないのだから「ロ
ボットの手」を借りたく
なるのもうなずける。

技術者たちは今後、ど
んな介護ロボットを生み
出すのか。望みを言う
なら、人型がいい。基本
的な支援のほか、話し相
手になる機能もあれば
。介護ロボへの現場ニ
ーズが寄せられる場所が
新潟ユニゾンプラザにも
開設された「相談窓口」
だ。夢や希望を技術者に
しっかりと伝えてほしい。

パレット新潟店営業日

2021年 11月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

…は休業日

2021年 12月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

…は休業日



ご意見ご感想
お寄せください

◆◆◆◆◆◆
新潟ユニゾンプラザ3階
新潟県社会福祉協議会企画広報課
Eメール
oasis@fukushinigata.or.jp



この機関誌は、
赤い羽根共同募金の
助成を受け発行しています。



発行所／社会福祉法人 新潟県社会福祉協議会
新潟市中央区上所2-2-2ユニゾンプラザ
☎ 025-281-5584
発行人／関原 貢
定価／5円（会員の購読料は会費に含む）

福祉にいがた
令和3年11月1日発行（毎月1日発行）
印刷／株式会社 ジョーメイ